

平成18年3月期 中間決算短信 (非連結)

平成17年11月10日

会社名 **株式会社ニッカト**
 コード番号 5367

上場取引所 JASDAQ
 本社所在都道府県 大阪府

(URL <http://www.nikkato.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 西村 隆
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役総務部長
 氏名 紀ノ岡 隆一郎

TEL (072)238 - 3641

決算取締役会開催日 平成17年11月10日

中間配当制度の有無 有 無

中間配当支払開始日 平成17年12月12日

単元株制度採用の有無 有 (1単元:1,000株)・無

1. 17年9月中間期の業績 (平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(1) 経営成績

(注)記載金額は百万円未満を四捨五入して記載しています。

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | |
|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 17年9月中間期 | 3,831 | (3.4) | 610 | (13.1) | 616 | (11.1) |
| 16年9月中間期 | 3,706 | (23.8) | 539 | (84.2) | 554 | (60.7) |
| 17年3月期 | 7,477 | (15.7) | 1,013 | (41.7) | 1,032 | (42.1) |

| | 中間(当期)純利益 | | 1株当たり 中間(当期)純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益 | |
|----------|-----------|----------|--------------------|----|---------------------------|---|
| | 百万円 | % | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 17年9月中間期 | 334 | (2.3) | 30 | 29 | — | — |
| 16年9月中間期 | 327 | (90.6) | 35 | 08 | — | — |
| 17年3月期 | 612 | (69.2) | 62 | 40 | — | — |

(注) 持分法投資損益 平成17年9月中間期 百万円 平成16年9月中間期 百万円 平成17年3月期 百万円
 期中平均株式数 平成17年9月中間期 11,038,306株 平成16年9月中間期 9,318,520株 平成17年3月期 9,316,611株
 会計処理の方法の変更 有・ 無
 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

| | 1株当たり中間配当金 | | 1株当たり年間配当金 | |
|----------|------------|----|------------|-----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 17年9月中間期 | 6 | 00 | — | — |
| 16年9月中間期 | 5 | 00 | — | — |
| 17年3月期 | — | — | 12 | 00銭 |

(3) 財政状態

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 | |
|----------|-------|-------|--------|-----------|----|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 17年9月中間期 | 8,222 | 5,725 | 69.6 | 518 | 78 |
| 16年9月中間期 | 7,383 | 4,784 | 64.8 | 513 | 43 |
| 17年3月期 | 7,375 | 5,039 | 68.3 | 537 | 92 |

(注) 期末発行済株式数 平成17年9月中間期 11,034,630株 平成16年9月中間期 9,317,576株 平成17年3月期 9,311,764株
 期末自己株式数 平成17年9月中間期 401,065株 平成16年9月中間期 351,238株 平成17年3月期 357,050株

(4) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 17年9月中間期 | 330 | 443 | 530 | 1,367 |
| 16年9月中間期 | 104 | 175 | 70 | 815 |
| 17年3月期 | 207 | 311 | 111 | 950 |

2. 18年3月期の業績予想 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり年間配当金 | |
|----|-------|-------|-------|------------|----|
| | | | | 期末 | |
| 通期 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 | 銭 |
| | 7,670 | 1,140 | 640 | 6 | 00 |
| | | | | 12 | 00 |

[参考] 1株当たり予想当期純利益(通期) 55円24銭

上記の予想の前提条件、その他に関連する事項につきましては、添付資料7ページをご参照下さい。

(1) 企業集団の状況

当社は関係会社がないので、該当事項はありません。

(2) 経営方針

1. 会社の経営の基本方針

当社は、「経営理念」に基づき、創造性に富んだ信頼される商品の提供を通じて、科学技術と産業の発展に寄与し、企業の成長と発展を期し、親しまれる経営で社会に貢献することを基本としています。

独自技術を磨き時代に即応した商品を環境保全に努めて効率よく生産し、適正な価格で販売して、株主各位、顧客、従業員並びに地域社会に貢献してまいります。

さらに、企業基盤の強化と業績の向上を図り、企業価値を高めることに最善を尽くしますと共に、経営情報のスピーディな開示に努めてまいります。

2. 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、経営資源の効率的な運用で企業基盤と財務体質の強化を図り、株主各位に中期的な配当の維持に努め、適正な利益還元を行うことを基本としております。

利益配分につきましては、上記観点から配当性向は 20～40%を目安として配当金を決定し、株主各位のご期待に沿うよう努めてまいります。

上記方針に基づき、当中間期の配当金につきましては、予定通りの 1 株につき 6 円とさせていただきました。

3. 投資単位の引下げに関する考え方及び方針等

当社は、株式の流動性の向上及び個人株主数の拡大を資本政策の重要課題として位置づけており、投資単位の引下げにつきましては、そのために有効な施策の一つとして認識し、株式市場の動向等を勘案のうえで必要性が認められる場合には、積極的に検討してまいります。

このような方針に基づき、当中間期においては、平成 17 年 3 月 31 日最終の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載または記録された株主の所有株式数を、平成 17 年 5 月 20 日付で 1 株につき 1.1 株の割合をもって分割いたしました。

今後も IR 活動のさらなる充実を図るとともに、投資単位に関する市場趨勢を含めた株式市場の動向や、費用対効果を含めた投資家へのメリット等を総合的に判断して、検討してまいります。

4. 目標とする経営指標

経営指標として、株主資本利益率（ROE）と 1 株当たり当期純利益（EPS）を重視しております。目標数値は ROE 10%以上、EPS 50 円にしております。

5. 中長期的な会社の経営戦略

当社は、得意とする特定分野のセラミックス並びに計測機器と加熱装置のリーディングカンパニーを目指しています。

当社の中期的な経営戦略は、毎年見直しを行っております、向こう 3 年間の「中期計画」に基づいて進めてまいります。

その重点課題は次の通りであります。

今期 5 億円の設備投資で主に耐摩耗セラミックスと耐熱セラミックスの生産用建屋の建替増床、設備の新設とリプレイスによる生産能力の増強を図ります。さらに、来期以降も弾力的な設備投資を行い、新鋭設備の導入、環境保全対策、研究設備の充実を図ってまいります。

ISO14001 を活用し、エネルギーの効率的利用や生産改革を推進し、生産コストのダウンを図って行くとともに環境法令を遵守いたします。

内部監査のさらなる充実、リスク管理の強化など内部管理体制の整備に注力して行くとともに、基礎研究の推進を図るため、外部の研究機関の協力を得て早期に成果を上げてまいります。

6. 会社の対処すべき課題

今後の経済の見通しにつきましては、国内の景気は底堅く、先行きに関しましても明るい見方は多いものの、企業間の優勝劣敗は益々厳しさを増し、少しでも努力を怠れば、たちまち取り残されてしまいます。

このような状況のもとで、当社は持てる経営資源の有効活用の一環として、この下期より東山工場の主力建屋の改築に取り組み、将来の増産にも備える所存でございます。

7. コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方およびその施策の実施状況

(コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方)

今日においては、取り巻く環境変化に素早く対応し、いかに適時・的確に意思決定や組織的取組みを行えるかが、今後の企業成長の鍵を握るものと認識しております。当社は経営のスピード化、企業行動の透明性の確保、そして、特に株主の皆様に対するディスクロージャーおよびアカウンタビリティの充実を重視してコーポレート・ガバナンスに取り組んでまいります。

(コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況)

当社は監査役制度採用会社であります。現在のコーポレート・ガバナンス体制については、経営の意思決定機関として、法定の「取締役会」と、取締役および主要業務を担当する理事とで構成する「経営会議」の2つの機関があります。「取締役会」では、法定事項のほか特に重要な業務執行に関する事項について「取締役会規程」に基づき決議しております。「経営会議」では「経営会議規程」に基づき、取締役会での決議事項以外の重要な業務執行に関して審議並びに決定を行っております。尚、監査役の3名(うち社外監査役は2名)は、取締役会および経営会議において助言・提言を行います。

当社の取締役は6名(うち2名は代表取締役、社外取締役はおりません)です。また理事は4名であり、取締役会で選任され、その身分は委任契約に基づくものとし、任期は取締役と同様原則2年となっております。理事は、社長の指揮監督のもと、取締役会で決定した業務委任の範囲において、業務執行をいたします。

8. 内部監査及び監査役監査の組織

(内部監査)

会社の業務及び財産の実態を監査し、経営の合理化及び能率の増加に准ずることを目的として、社長直轄の経営管理室が設置されており、専任のスタッフが1名専属しております。経営管理室は監査計画に基づき、臨時に任命された内部監査人と共に、各部署に対する各種監査を実施し、その結果を社長に報告し、必要に応じて各部署に改善勧告を行っております。

(監査役)

監査役 3 名のうち 2 名が社外監査役であります。監査役は監査役会を組織し、監査役監査計画書を作成して、保有資産の管理状況、諸契約締結状況の内容、コンプライアンス確立の状況等を重点項目として、取締役会への出席等を通じて、取締役会の業務執行を監査しております。

(内部監査・監査役監査・会計監査の相互連携)

内部監査の結果は監査役に報告され、監査役はその後の改善状況を検討しております。監査役監査の結果は、経営管理室長に伝えられています。会計監査人は、会計監査の結果を監査役及び経営管理室長に報告しております。

(社外監査役と提出会社との利害関係)

社外監査役小林淑人氏は、当社の株式 12 千株を保有しております。

社外監査役中安克志氏は、税理士法人ゆびすいの代表社員であり、同法人は当社の税務顧問であります。

9. 親会社等に関する事項

該当事項はありません。

10. 内部管理体制の整備・運用状況

当社の内部管理体制はセラミックスとエンジニアリングの両営業部門、製造部門、研究開発・品質保証部門、総務・経理の管理部門からなり、各部門間で相互牽制が働く組織となっております。また、委託される取締役についても兼務はなく分離されております。さらに、社長直轄の経営管理室を設置し、専任スタッフ 1 名と臨時に任命された内部監査人により、内部監査規程に基づき毎年度計画的に内部監査を実施しております。

最近 1 年間において、牽制組織整備のための組織改正を実施したり、内部監査の強化による監査内容のさらなる充実を図り、成果をあげております。

11. その他、会社の経営上の重要な事項

該当事項はありません。

(3) 経営成績及び財政状態

1. 当中間期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）業績の概況

（当中間期の業績全般の概況）

（単位：千円未満切捨て）

| | 受注高 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 中間純利益 | 1株当たり 中間純利益 |
|------|-----------|-----------|---------|---------|---------|----------------|
| 当中間期 | 3,863,889 | 3,830,749 | 609,876 | 615,607 | 334,324 | 30円29銭 |
| 前年同期 | 3,958,074 | 3,706,100 | 539,230 | 554,114 | 326,907 | 35円08銭 |
| 増減率 | 2.4% | 3.4% | 13.1% | 11.1% | 2.3% | |

当中間期におけるわが国の経済は、昨年来の原油の高騰や原材料の値上がりで、一部の産業では、その影響が出ているものの、全般的には好調を維持し、各種の経済指標にもその傾向は顕著にあらわれてきております。

このような状況のもとで、当社は増大するコストを社内の合理化で制御する一方、引き続き新規分野へのアプローチを図ってまいりました。

この結果、売上高につきましては 38 億 30,749 千円、前年同期比 3.4%の増収となりました。

損益面につきましては、昨今の原材料の値上がりで、売上原価率は 0.3%上がりましたものの、売上高の伸びと販売管理費の減少で、営業利益は 6 億 9,876 千円、経常利益も 6 億 15,607 千円となり、それぞれ前年同期比 13.1%、11.1%の増益となりました。税引前中間純利益は 5 億 61,093 千円、前年同期比 3.1%の増益となりました。

なお、当社は主要なお取引先に対しまして、その関係を一層強固にするべく 4 月に 80 万株の第三者割当増資を行い、さらに 5 月に株主のみなさまへの日頃のご支援にお応えするべく、1:1.1 の株式分割を実施いたしております。

（当中間期の部門別の概況）

（単位：千円未満切捨て）

| 部門別 | 品 種 | 当 中 間 期 | | 前年中間期 売上高 | 対前年中間期 売上高増減率 | 前 期 売上高 |
|----------------|------------|-----------|-----------|--------------|------------------|------------|
| | | 受注高 | 売上高 | | | |
| セラミックス 部 門 | 機能性セラミックス | 314,603 | 305,839 | 276,415 | 10.6% | 573,531 |
| | 耐摩耗セラミックス | 1,373,701 | 1,255,658 | 1,352,729 | 7.2% | 2,522,710 |
| | 耐熱セラミックス | 911,789 | 975,147 | 886,476 | 10.0% | 1,760,531 |
| | 理化学用陶磁器その他 | 130,142 | 137,244 | 146,057 | 6.0% | 299,528 |
| | 小 計 | 2,730,237 | 2,673,890 | 2,661,678 | 0.5% | 5,156,301 |
| エンジニア リング部門 | 加熱装置 | 330,722 | 291,667 | 300,815 | 3.0% | 576,763 |
| | 計測機器その他 | 802,927 | 865,191 | 743,606 | 16.4% | 1,743,456 |
| | 小 計 | 1,133,649 | 1,156,858 | 1,044,421 | 10.8% | 2,320,219 |

セラミックス部門

セラミックス部門は 26 億 73,890 千円、前年同期比 0.5%増の微増に止まり、機能性セラミックス 10.6%、耐熱セラミックス 10.0%と、この 2 品種は前年同期比 2 桁の増収となりましたが、耐摩耗セラミックスは 7.2%、理化学用陶磁器その他は 6.0%それぞれ減少いたしました。この部門の市場別売上高構成比率は、電子部品・半導体向けは昨年夏以来続いておりました電子部品業界の在庫調整も漸く終了し、上昇に転じたことを受け、63.5%とこの部門が好調であった前年同期を上回りました。一方、化学・窯業・鉄鋼向けは 13.5%と比率を下げ、環境・エネルギー向けは 10.6%で、ほぼ横ばいの結果となりました。

エンジニアリング部門

エンジニアリング部門は、昨年後半よりの企業の設備投資の堅調を受け、売上高は11億56,858千円と、前年同期比10.8%の増収となりました。部門別では、加熱装置は2億91,667千円で、前年同期比3.0%と僅かながら減収になりましたが、計測機器その他が8億65,191千円と前年同期比16.4%の増収となりました。市場別売上高構成比率では、特に目立った大型物件はなかったものの、設備投資意欲の旺盛だった電子部品業界よりの引き合いが大幅に増えたことにより、電子部品・半導体向けが53.9%と半分を占め、自動車・重機向けが25.3%、環境・エネルギー向けが9.2%という結果になりました。

2. 当中間期のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

| | 当中間期 | 前年中間期 | 前期 |
|------------------|-------|-------|-----|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 330 | 104 | 207 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 443 | 175 | 311 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 530 | 70 | 111 |
| 現金および現金同等物期末残高 | 1,367 | 815 | 950 |
| 借入金期末残高 | 545 | 336 | 345 |

当中間期の営業活動によるキャッシュ・フローは、純利益が順調に増加し、かつ買掛金に対する期日前支払実施も一巡しましたことから、前年同期比435百万円増加の330百万円の余剰となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、取引関係強化の一環として親密取引先の株式を購入しましたことにより投資有価証券が400百万円増加しましたため、前年同期比268百万円減少の443百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、第三者割当増資による400百万円の収入と長期借入金300百万円の調達により、前年同期比600百万円増加の530百万円の余剰となりました。

3. 事業等のリスク

当社の経営成績、株価及び財務状況等に影響を及ぼす可能性のあるリスクには以下のようなものがあります。

電子部品業界向けの売上構成比率が高いことについて

セラミックス部門、エンジニアリング部門それぞれの市場売上構成比率の推移は下記のとおりであります。昨今のIT(情報技術)の発達に伴い、IT分野関連の電子部品向け売上構成比率が、主要部分を占めており、当中間期においてもセラミックス部門で61.7%、エンジニアリング部門で34.4%と極めて高いウエイトとなっております。したがって、電子部品業界の景況動向によって当社の業績も大きく左右される状況にあります。

(市場別売上構成比率)

セラミックス部

| | 電子部品 (%) | 化学・鉄鋼・窯業 (%) | 半導体 (%) | 環境・エネルギー (%) | その他 (%) |
|------------|-------------|-----------------|------------|-----------------|------------|
| 平成17年9月中間期 | 61.7 | 13.5 | 1.8 | 10.6 | 12.4 |
| 平成16年9月中間期 | 54.5 | 16.6 | 3.4 | 10.7 | 14.8 |
| 平成17年3月期 | 55.2 | 16.2 | 3.1 | 10.8 | 14.7 |

エンジニアリング部

| | 電子部品 (%) | 化学・鉄鋼・窯業 (%) | 半導体 (%) | 環境・エネルギー (%) | 自動車・重機 (%) | その他 (%) |
|------------|-------------|-----------------|------------|-----------------|---------------|------------|
| 平成17年9月中間期 | 34.5 | 4.9 | 19.4 | 9.2 | 25.3 | 6.7 |
| 平成16年9月中間期 | 23.5 | 6.9 | 20.4 | 23.9 | 17.3 | 8.0 |
| 平成17年3月期 | 23.2 | 6.9 | 16.6 | 18.1 | 28.2 | 7.0 |

特定の仕入先への依存度が高いことについて

当社は、セラミックス部門において原材料仕入金額のうち 6 割を東ソー株式会社から仕入れております。これは、原材料仕入金額のうち原料単価の高いジルコニアが約 60%を占めますが、ジルコニア仕入れの 9 割以上を東ソー株式会社から仕入れているからであります。

東ソー株式会社への仕入依存度が高い理由としましては、原料の安定性が優れていることに加え、主力製品であります Y T Z ボールを東ソー株式会社の協力の下に共同開発できた経緯や海外向けは東ソー株式会社が Y T Z の販売権を有していること等があげられます。

一応、他社品での代替仕入れは可能ではありますが、上記事由により現状の原材料仕入金額の約 6 割を 1 社から仕入れているリスクはあります。

4. 通期の業績見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高 76 億 7 千万円（前期比 2.6%増）、経常利益 11 億 4 千万円（前期比 10.5%増）、当期純利益 6 億 4 千万円（前期比 4.6%増）、期末配当につきましては 6 円を予定しております。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。

5. 当中間期中の発行済株式数の増加

第三者割当増資による新株発行

当社は平成 17 年 3 月 11 日開催の取締役会において承認された第三者割当による新株発行を行いました。新株発行要領は、以下のとおりであります。

| | | |
|----------|------------|---------|
| 発行新株式数 | 普通株式 | 800 千株 |
| 発行価格 | 1 株につき | 金 500 円 |
| 発行価格の総額 | 400,000 千円 | |
| 資本組入額 | 1 株につき | 金 250 円 |
| 資本組入額の総額 | 200,000 千円 | |

株式分割

当社は平成 17 年 3 月 11 日開催の取締役会において承認された株式分割による新株発行を行いました。株式分割の内容は、以下のとおりであります。

平成 17 年 5 月 20 日（金曜日）付をもって、平成 17 年 3 月 31 日（木曜日）最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主の所有株式 1 株につき 1.1 株の割合をもって分割する。

| | | |
|--------------|-----------------|-----------|
| 分割により増加する株式数 | 普通株式 | 966,881 株 |
| 配当起算日 | 平成 17 年 4 月 1 日 | |

1 株当たり指標遡及修正値

中間決算短信に記載されている 1 株当たり指標を平成 17 年 9 月中間期の数値を 100 として、これまで実施した株式分割等に伴う希薄化を修正・調整した数値に表示しますと以下のとおりとなります。

| | 平成17年3月期 | |
|------------|----------|---------|
| | 中間 | 期末 |
| 1株当たり当期純利益 | 31円78銭 | 56円53銭 |
| 1株当たり配当金 | 4円55銭 | 10円91銭 |
| 1株当たり株主資本 | 465円16銭 | 487円32銭 |

(4) 中間財務諸表

(中間貸借対照表)

(単位:千円未満切捨て)

| 科 目 | 平成 17 年 9 月中間期 | | 平成 16 年 9 月中間期 | | 対 前 年 中 間 期 増 減 額 | 平 成 17 年 3 月 期 (平成17年3月31日現在) |
|-----------------|----------------|--------|----------------|--------|----------------------|----------------------------------|
| | (平成17年9月30日現在) | | (平成16年9月30日現在) | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | |
| (資 産 の 部) | | % | | % | | |
| 流 動 資 産 | 5,358,980 | 65.2 | 4,946,204 | 67.0 | 412,776 | 4,945,422 |
| 現 金 預 金 | 1,507,025 | | 955,240 | | 551,785 | 1,089,359 |
| 受 取 手 形 | 877,027 | | 992,707 | | 115,680 | 743,754 |
| 売 掛 金 | 1,810,840 | | 1,688,170 | | 122,670 | 1,816,463 |
| 有 価 証 券 | 30,178 | | 100,492 | | 70,314 | 100,494 |
| 商 品 | 54,982 | | 134,110 | | 79,128 | 118,677 |
| 製 品 | 396,312 | | 448,516 | | 52,204 | 414,829 |
| 原 材 料 | 83,360 | | 86,553 | | 3,193 | 104,900 |
| 仕 掛 品 | 411,361 | | 367,198 | | 44,163 | 376,712 |
| 貯 蔵 品 | 60,629 | | 56,695 | | 3,934 | 64,362 |
| 未 収 入 金 | 421 | | 1,011 | | 590 | 499 |
| 仮 払 金 | 1,347 | | 816 | | 531 | 1,174 |
| 前 払 費 用 | 13,157 | | 14,547 | | 1,390 | 12,910 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 112,873 | | 116,042 | | 3,169 | 112,483 |
| 貸 倒 引 当 金 | 540 | | 15,900 | | 15,360 | 11,200 |
| 固 定 資 産 | 2,863,491 | 34.8 | 2,436,944 | 33.0 | 426,547 | 2,429,703 |
| 有 形 固 定 資 産 | (1,890,109) | (23.0) | (1,881,922) | (25.5) | 8,187 | (1,876,981) |
| 建 物 | 797,617 | | 851,034 | | 53,417 | 821,447 |
| 構 築 物 | 28,184 | | 27,014 | | 1,170 | 29,575 |
| 機 械 装 置 | 828,492 | | 775,103 | | 53,389 | 813,704 |
| 車 輛 運 搬 具 | 16,033 | | 11,238 | | 4,795 | 13,431 |
| 工 具 ・ 器 具 ・ 備 品 | 145,942 | | 140,413 | | 5,529 | 123,380 |
| 土 地 | 72,839 | | 72,839 | | — | 72,839 |
| 建 設 仮 勘 定 | 1,000 | | 4,278 | | 3,278 | 2,601 |
| 無 形 固 定 資 産 | (10,225) | (0.1) | (18,257) | (0.2) | 8,032 | (13,100) |
| 電 話 加 入 権 | 3,690 | | 3,690 | | — | 3,690 |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 6,535 | | 14,567 | | 8,032 | 9,410 |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | (963,155) | (11.7) | (536,763) | (7.3) | 426,392 | (539,621) |
| 投 資 有 価 証 券 | 753,457 | | 232,255 | | 521,202 | 267,412 |
| 長 期 従 業 員 貸 付 金 | 12,134 | | 13,959 | | 1,825 | 13,490 |
| 長 期 前 払 費 用 | 9,871 | | 2,918 | | 6,953 | 3,544 |
| 事 業 保 険 掛 金 | 37,186 | | 56,052 | | 18,866 | 55,791 |
| そ の 他 の 投 資 | 58,406 | | 64,829 | | 6,423 | 61,155 |
| 破 産 債 権 | 2,659 | | — | | 2,659 | 2,659 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 90,769 | | 166,748 | | 75,979 | 136,897 |
| 貸 倒 引 当 金 | 1,329 | | — | | 1,329 | 1,329 |
| 資 産 合 計 | 8,222,471 | 100.0 | 7,383,148 | 100.0 | 839,323 | 7,375,126 |

(単位:千円未満切捨て)

| 科 目 | 平成 17 年 9 月中間期 (平成17年9月30日現在) | | 平成 16 年 9 月中間期 (平成16年9月30日現在) | | 対 前 年 中 間 期 増 減 額 | 平 成 17 年 3 月 期 (平成17年3月31日現在) |
|-----------------------|----------------------------------|-------|----------------------------------|-------|----------------------|----------------------------------|
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | | |
| | 期 別 | | | | | |
| (負 債 の 部) | | % | | % | | |
| 流 動 負 債 | 1,830,460 | 22.3 | 1,974,348 | 26.7 | 143,888 | 1,795,611 |
| 買 掛 金 | 770,166 | | 966,174 | | 196,008 | 740,484 |
| 短 期 借 入 金 | 200,000 | | 100,000 | | 100,000 | 200,000 |
| 1年以内返済予定の長期借入金 | 165,656 | | 165,500 | | 156 | 120,100 |
| 未 払 金 | 136,110 | | 104,789 | | 31,321 | 131,134 |
| 未 払 消 費 税 等 | 34,398 | | 24,681 | | 9,717 | 27,601 |
| 未 払 法 人 税 等 | 225,098 | | 257,473 | | 32,375 | 254,713 |
| 未 払 費 用 | 56,627 | | 53,476 | | 3,151 | 55,876 |
| 前 受 金 | 3,282 | | 71,365 | | 68,083 | 36,312 |
| 預 り 金 | 7,220 | | 10,887 | | 3,667 | 14,388 |
| 賞 与 引 当 金 | 231,900 | | 220,000 | | 11,900 | 215,000 |
| 固 定 負 債 | 667,474 | 8.1 | 624,898 | 8.5 | 42,576 | 540,068 |
| 長 期 借 入 金 | 179,092 | | 70,800 | | 108,292 | 24,700 |
| 退 職 給 付 引 当 金 | 419,635 | | 485,365 | | 65,730 | 446,621 |
| 預 り 保 証 金 | 68,747 | | 68,733 | | 14 | 68,747 |
| 負 債 合 計 | 2,497,935 | 30.4 | 2,599,247 | 35.2 | 101,312 | 2,335,680 |
| (資 本 の 部) | | | | | | |
| 資 本 金 | 1,023,240 | 12.4 | 823,240 | 11.2 | 200,000 | 823,240 |
| 資 本 剰 余 金 | 790,920 | 9.6 | 590,920 | 8.0 | 200,000 | 590,920 |
| 資 本 準 備 金 | 790,920 | | 590,920 | | 200,000 | 590,920 |
| 利 益 剰 余 金 | 3,919,705 | 47.7 | 3,442,706 | 46.6 | 476,999 | 3,681,063 |
| 利 益 準 備 金 | 205,810 | | 205,810 | | — | 205,810 |
| 任 意 積 立 金 | 3,150,800 | | 2,752,000 | | 398,800 | 2,750,800 |
| 退 職 手 当 基 金 | 170,800 | | 172,000 | | 1,200 | 170,800 |
| 別 途 積 立 金 | 2,980,000 | | 2,580,000 | | 400,000 | 2,580,000 |
| 中 間 (当 期) 未 処 分 利 益 | 563,095 | | 484,896 | | 78,199 | 724,453 |
| 株 式 等 評 価 差 額 金 | 116,627 | 1.4 | 44,868 | 0.6 | 71,759 | 65,387 |
| 自 己 株 式 | 125,959 | 1.5 | 117,835 | 1.6 | 8,124 | 121,165 |
| 資 本 合 計 | 5,724,535 | 69.6 | 4,783,901 | 64.8 | 940,634 | 5,039,446 |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 | 8,222,471 | 100.0 | 7,383,148 | 100.0 | 839,323 | 7,375,126 |

(中間損益計算書)

(単位:千円未満切捨て)

| 期 別 科 目 | 平成 17 年 9 月中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日) | | 平成 16 年 9 月中間期 (自平成16年4月1日 至平成16年9月30日) | | 対前年中間期 増 減 額 | 平成 17 年 3 月 期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日) | |
|--------------|---|-------|---|-------|-----------------|--|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | | 金 額 | 百分比 |
| [経常損益の部] | | % | | % | | | % |
| 営業損益の部 | | | | | | | |
| 売上高 | 3,830,749 | 100.0 | 3,706,100 | 100.0 | 124,649 | 7,476,520 | 100.0 |
| 売上原価 | 2,698,989 | 70.5 | 2,601,410 | 70.2 | 97,579 | 5,309,052 | 71.0 |
| 販売費・一般管理費 | 521,883 | 13.6 | 565,460 | 15.3 | 43,577 | 1,153,985 | 15.4 |
| 営業利益 | 609,876 | 15.9 | 539,230 | 14.5 | 70,646 | 1,013,482 | 13.6 |
| 営業外損益の部 | | | | | | | |
| 営業外収益 | 13,900 | 0.4 | 17,450 | 0.5 | 3,550 | 26,862 | 0.3 |
| 受取利息及配当金 | 5,465 | | 4,376 | | 1,089 | 6,465 | |
| その他営業外収益 | 8,435 | | 13,073 | | 4,638 | 20,396 | |
| 営業外費用 | 8,169 | 0.2 | 2,566 | 0.0 | 5,603 | 8,681 | 0.1 |
| 支払利息 | 2,530 | | 1,287 | | 1,243 | 3,233 | |
| その他営業外費用 | 5,639 | | 1,279 | | 4,360 | 5,448 | |
| 経常利益 | 615,607 | 16.1 | 554,114 | 15.0 | 61,493 | 1,031,662 | 13.8 |
| [特別損益の部] | | | | | | | |
| 特別利益 | 10,660 | 0.2 | 100 | 0.0 | 10,560 | 3,470 | 0.1 |
| 貸倒引当金戻入額 | 10,660 | | 100 | | 10,560 | 3,470 | |
| 特別損失 | 65,173 | 1.7 | 9,947 | 0.3 | 55,226 | 36,494 | 0.5 |
| 役員退職慰労金 | 63,200 | | 1,200 | | 62,000 | 1,200 | |
| 固定資産廃棄損 | 1,973 | | 8,747 | | 6,774 | 27,057 | |
| 製品・商品廃棄損 | — | | — | | — | 5,365 | |
| 原材料他廃棄損 | — | | — | | — | 2,870 | |
| 税引前中間(当期)純利益 | 561,093 | 14.6 | 544,266 | 14.7 | 16,827 | 998,638 | 13.4 |
| 法人税・住民税及び事業税 | 216,200 | 5.6 | 235,800 | 6.4 | 19,600 | 385,900 | 5.2 |
| 法人税等調整額 | 10,569 | 0.3 | 18,441 | 0.5 | 29,010 | 886 | 0.0 |
| 中間(当期)純利益 | 334,324 | 8.7 | 326,907 | 8.8 | 7,417 | 611,851 | 8.2 |
| 前期繰越利益 | 228,771 | | 157,989 | | 70,782 | 157,989 | |
| 中間配当額 | — | | — | | — | 46,587 | |
| 退職手当基金目的取崩額 | — | | — | | — | 1,200 | |
| 中間(当期)未処分利益 | 563,095 | | 484,896 | | 78,199 | 724,453 | |

(中間キャッシュ・フロー計算書)

(単位：千円未満切捨て)

| 期 別 科 目 | 平成17年9月中間期 〔自平成17年4月1日〕 至平成17年9月30日 | 平成16年9月中間期 〔自平成16年4月1日〕 至平成16年9月30日 | 平成17年3月期 〔自平成16年4月1日〕 至平成17年3月31日 |
|----------------------|---|---|---|
| | 金 額 | 金 額 | 金 額 |
| .営業活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 税引前中間(当期)純利益 | 561,093 | 544,266 | 998,638 |
| 減価償却費 | 136,991 | 146,727 | 309,188 |
| 貸倒引当金の増減額 | 10,660 | 100 | 3,470 |
| 受取利息及び受取配当金 | 5,465 | 4,376 | 6,465 |
| 支払利息 | 2,530 | 1,287 | 3,233 |
| 退職給付引当金増減額 | 26,986 | 25,453 | 13,290 |
| 固定資産廃棄損 | 1,973 | 8,747 | 27,057 |
| 役員賞与支払額 | 30,500 | 25,000 | 25,000 |
| 売上債権の増減額 | 127,650 | 298,870 | 180,870 |
| 棚卸資産の増減額 | 72,836 | 148,223 | 142,868 |
| その他の資産の増減額 | 6,106 | 14,068 | 12,902 |
| 仕入債務の増減額 | 29,681 | 144,266 | 369,955 |
| 未払消費税等の増減額 | 6,796 | 22,720 | 19,800 |
| 生命保険満期益 | 2,513 | 927 | 1,966 |
| その他の負債の増減額 | 28,080 | 28,770 | 8,784 |
| その他の損益 | 70,349 | 9,667 | 3,544 |
| 小 計 | 644,289 | 87,033 | 549,197 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,400 | 4,376 | 6,465 |
| 利息の支払額 | 3,093 | 1,287 | 3,233 |
| 法人税等の支払額 | 253,246 | 216,081 | 368,941 |
| その他の損益 | 62,918 | 21,789 | 23,903 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 330,434 | 104,170 | 207,392 |
| .投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有価証券の取得による支出 | | 70,317 | 70,317 |
| 有価証券の売却による収入 | 70,317 | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 137,086 | 123,700 | 260,724 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 429 | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | 399,635 | 611 | 1,167 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 1,999 | 3,310 | 7,495 |
| 貸付けによる支出 | | | 1,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 2,856 | 4,917 | 7,886 |
| その他の投資の増加 | 1,895 | 1,924 | 4,000 |
| その他の投資の減少 | 24,263 | 20,255 | 25,806 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 442,750 | 174,689 | 311,012 |
| .財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 短期借入れによる収入 | 200,000 | 100,000 | 200,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | 200,000 | | |
| 長期借入れによる収入 | 300,000 | | |
| 長期借入金の返済による支出 | 100,052 | 111,400 | 202,900 |
| 株式発行による収入 | 400,000 | | |
| 自己株式の取得による支出 | 4,793 | 1,487 | 4,817 |
| 配当金の支払額 | 65,170 | 56,838 | 103,128 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 529,984 | 69,725 | 110,846 |
| .現金及び現金同等物の増減額 | 417,668 | 348,586 | 214,466 |
| .現金及び現金同等物期首残高 | 949,536 | 1,164,002 | 1,164,002 |
| .現金及び現金同等物中間期末(期末)残高 | 1,367,204 | 815,416 | 949,536 |

(中間財務諸表作成の基本となる重要な事項)

中間財務諸表の作成に当たって採用した重要な会計処理の原則および手続は次のとおりであります。

1. 有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

(1) 時価のあるもの

中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

(2) 時価のないもの

移動平均法による原価法

2. たな卸資産の評価基準および評価方法

(1) 商品・製品・原材料・仕掛品 総平均法による原価法

(2) 貯蔵品 最終仕入原価法による原価法

3. 有形固定資産の減価償却は、法人税法に規定する方法と同一の基準による定率法によっておりますが、平成 10 年 4 月 1 日以降取得の建物(建物付属設備を除く)については法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法によっております。

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5 年)に基づく定額法を採用しております。

4. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権については財産内容評価法により、また一般債権については貸倒実績率によっております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額(退職給付に係る期末自己都合要支給額)および年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

5. 中間キャッシュ・フロー計算書における資金(現金および現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から 3 ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなります。

6. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

(会計処理の変更)

当中間会計期間から「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日)) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成 15 年 10 月 31 日 企業会計基準適用指針第 6 号) を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(注 記)

| | (17年9月中間期) | (16年9月中間期) | (17年3月期) |
|---|-------------|-------------|-------------|
| 1. 有価固定資産減価償却累計額 | 5,341,410千円 | 5,220,846千円 | 5,231,361千円 |
| 2. 担保に供している資産 建物・土地 | 640,466千円 | 685,414千円 | 659,729千円 |
| 投資有価証券 | 62,541千円 | 58,005千円 | 49,141千円 |
| 3. 国庫補助金の受入により有形固定資産の取得価額から控除した額 | 千円 | 55,654千円 | 12,122千円 |
| 4. 受取手形割引高 | 千円 | 千円 | 99,117千円 |
| 5. ストックオプション制度による新株予約権等の目的となる株式 | | | |
| 普通株式 | 千円 | 240,000株 | 240,000株 |
| 6. 投資有価証券を時価により評価した事により増加した貸借対照表上の純資産の額 | 116,627千円 | 44,868千円 | 65,387千円 |
| 7. 1株当たり純資産額 | 518円78銭 | 513円43銭 | 537円92銭 |
| 8. 1株当たり中間(当期)純利益 | 30円29銭 | 35円08銭 | 62円40銭 |
| 9. 1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎 | | | |
| 損益計算書の中間(当期)純利益 | 334,324千円 | 326,907千円 | 611,851千円 |
| 普通株式に係る中間(当期)純利益 | 334,324千円 | 326,907千円 | 581,351千円 |
| 普通株主に帰属しない金額 | | | |
| 役員賞与 | 千円 | 千円 | 30,500千円 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 11,038千株 | 9,318千株 | 9,316千株 |
| 10. 自己株式数 | 401,065株 | 351,238株 | 357,050株 |
| 11. 千円未満の端数は切り捨てて表示しております。 | | | |
| 12. 当社は、平成17年5月20日付で株式1株につき1.1株の株式分割を行っております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなります。 | | | |

| | (16年9月中間期) | (17年3月期) |
|----------------|------------|----------|
| 1株当たり純資産額 | 465円16銭 | 487円32銭 |
| 1株当たり中間(当期)純利益 | 31円78銭 | 56円53銭 |

(有価証券関係)

1. 時価のある有価証券

(単位:千円未満切捨て)

| 区 分 | 平成17年9月中間期 (平成17年9月30日現在) | | |
|--------|------------------------------|------------|---------|
| | 取 得 原 価 | 中間貸借対照表計上額 | 差 額 |
| 其他有価証券 | | | |
| 株式 | 505,182 | 701,856 | 196,674 |
| 計 | 505,182 | 701,856 | 196,674 |

(単位:千円未満切捨て)

| 区 分 | 平成16年9月中間期 (平成16年9月30日現在) | | |
|--------|------------------------------|------------|--------|
| | 取 得 原 価 | 中間貸借対照表計上額 | 差 額 |
| 其他有価証券 | | | |
| 株式 | 104,990 | 180,654 | 75,663 |
| 計 | 104,990 | 180,654 | 75,663 |

(単位:千円未満切捨て)

| 区 分 | 平成17年3月期 (平成17年3月31日現在) | | |
|--------|----------------------------|----------|---------|
| | 取 得 原 価 | 貸借対照表計上額 | 差 額 |
| 其他有価証券 | | | |
| 株式 | 105,546 | 215,811 | 110,265 |
| 計 | 105,546 | 215,811 | 110,265 |

2. 時価評価されていない有価証券

(単位:千円未満切捨て)

| 主 な 内 容 | 平成17年9月中間期 (平成17年9月30日現在) | 平成16年9月中間期 (平成16年9月30日現在) | 平成17年3月期 (平成17年3月31日現在) |
|----------|------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| | 中間貸借対照表計上額 | 中間貸借対照表計上額 | 貸借対照表計上額 |
| 其他有価証券 | | | |
| 中期国債ファンド | | | |
| MMF | 30,178 | 30,175 | 30,176 |
| 非上場債券 | | 70,317 | 70,317 |
| 非上場株式 | 51,601 | 51,601 | 51,601 |

(デリバティブ取引の契約額、時価および評価損益)

前中間会計期間(自平成16年4月1日至平成16年9月30日)前事業年度(自平成16年4月1日至平成17年3月31日)および当中間会計期間(自平成17年4月1日至平成17年9月30日)ともに当社は、デリバティブ取引をまったく利用しておりませんので、該当事項はありません。

(持分法損益等)

前中間会計期間(自平成16年4月1日至平成16年9月30日)前事業年度(自平成16年4月1日至平成17年3月31日)および当中間会計期間(自平成17年4月1日至平成17年9月30日)ともに関連会社はなく、該当事項はありません。

(リース取引)

前中間会計期間(自平成16年4月1日至平成16年9月30日)前事業年度(自平成16年4月1日至平成17年3月31日)および当中間会計期間(自平成17年4月1日至平成17年9月30日)ともに該当事項はありません。

(5) 品種別売上高・受注高・受注残高

1. 品種別売上高

(単位:千円未満切捨て)

| 品 種 | | 平成 17 年 9 月中間期 〔自平成17年4月1日〕 至平成17年9月30日〕 | | 平成 16 年 9 月中間期 〔自平成16年4月1日〕 至平成16年9月30日〕 | | 対前年中間期 増減額・率 | | 平成 17 年 3 月 期 〔自平成16年4月1日〕 至平成17年3月31日〕 | |
|------------|------------|--|-------|--|-------|-----------------|------|---|-------|
| | | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 構 成 比 |
| セラミックス部門 | 機能性セラミックス | 305,839 | 8.0 | 276,415 | 7.5 | 29,424 | 10.6 | 573,531 | 7.7 |
| | 耐摩耗セラミックス | 1,255,658 | 32.8 | 1,352,729 | 36.5 | 97,071 | 7.2 | 2,522,710 | 33.7 |
| | 耐熱セラミックス | 975,147 | 25.4 | 886,476 | 23.9 | 88,671 | 10.0 | 1,760,531 | 23.6 |
| | 理化学用陶磁器その他 | 137,244 | 3.6 | 146,057 | 3.9 | 8,813 | 6.0 | 299,528 | 4.0 |
| | 小 計 | 2,673,890 | 69.8 | 2,661,678 | 71.8 | 12,212 | 0.5 | 5,156,301 | 69.0 |
| エンジニアリング部門 | 加熱装置 | 291,667 | 7.6 | 300,815 | 8.1 | 9,148 | 3.0 | 576,763 | 7.7 |
| | 計測機器その他 | 865,191 | 22.6 | 743,606 | 20.1 | 121,585 | 16.4 | 1,743,456 | 23.3 |
| | 小 計 | 1,156,858 | 30.2 | 1,044,421 | 28.2 | 112,437 | 10.8 | 2,320,219 | 31.0 |
| 合 計 | | 3,830,749 | 100.0 | 3,706,100 | 100.0 | 124,649 | 3.4 | 7,476,520 | 100.0 |

2. 品種別受注高

| 品 種 | | 平成 17 年 9 月中間期 〔自平成17年4月1日〕 至平成17年9月30日〕 | | 平成 16 年 9 月中間期 〔自平成16年4月1日〕 至平成16年9月30日〕 | | 対前年中間期 増減額・率 | | 平成 17 年 3 月 期 〔自平成16年4月1日〕 至平成17年3月31日〕 | |
|------------|------------|--|-------|--|-------|-----------------|------|---|-------|
| | | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 構 成 比 |
| セラミックス部門 | 機能性セラミックス | 314,603 | 8.1 | 304,749 | 7.7 | 9,854 | 3.2 | 482,216 | 6.4 |
| | 耐摩耗セラミックス | 1,373,701 | 35.6 | 1,341,518 | 33.9 | 32,183 | 2.4 | 2,515,899 | 33.1 |
| | 耐熱セラミックス | 911,789 | 23.6 | 886,458 | 22.4 | 25,331 | 2.9 | 1,818,699 | 23.9 |
| | 理化学用陶磁器その他 | 130,142 | 3.4 | 147,865 | 3.7 | 17,723 | 12.0 | 360,869 | 4.8 |
| | 小 計 | 2,730,237 | 70.7 | 2,680,590 | 67.7 | 49,647 | 1.9 | 5,177,684 | 68.2 |
| エンジニアリング部門 | 加熱装置 | 330,722 | 8.5 | 288,142 | 7.3 | 42,580 | 14.8 | 489,570 | 6.5 |
| | 計測機器その他 | 802,927 | 20.8 | 989,341 | 25.0 | 186,414 | 18.8 | 1,919,258 | 25.3 |
| | 小 計 | 1,133,649 | 29.3 | 1,277,482 | 32.3 | 143,833 | 11.3 | 2,408,828 | 31.8 |
| 合 計 | | 3,863,889 | 100.0 | 3,958,074 | 100.0 | 94,185 | 2.4 | 7,586,512 | 100.0 |

3. 品種別受注残高

| 品 種 | | 平成 17 年 9 月中間期 〔平成17年9月30日現在〕 | | 平成 16 年 9 月中間期 〔平成16年9月30日現在〕 | | 対前年中間期 増減額・率 | | 平成 17 年 3 月 期 〔平成17年3月31日現在〕 | |
|------------|------------|----------------------------------|-------|----------------------------------|-------|-----------------|-------|---------------------------------|-------|
| | | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 構 成 比 |
| セラミックス部門 | 機能性セラミックス | 122,404 | 8.8 | 233,289 | 15.5 | 110,885 | 47.5 | 113,640 | 8.4 |
| | 耐摩耗セラミックス | 608,894 | 43.7 | 486,451 | 32.4 | 122,443 | 25.2 | 490,851 | 36.1 |
| | 耐熱セラミックス | 310,395 | 22.3 | 315,567 | 21.0 | 5,172 | 1.6 | 373,753 | 27.5 |
| | 理化学用陶磁器その他 | 67,188 | 4.8 | 14,757 | 1.0 | 52,431 | 355.3 | 74,290 | 5.4 |
| | 小 計 | 1,108,883 | 79.6 | 1,050,065 | 69.9 | 58,818 | 5.6 | 1,052,535 | 77.4 |
| エンジニアリング部門 | 加熱装置 | 99,587 | 7.1 | 135,052 | 9.0 | 35,465 | 26.3 | 60,532 | 4.5 |
| | 計測機器その他 | 184,479 | 13.3 | 316,676 | 21.1 | 132,197 | 41.7 | 246,743 | 18.1 |
| | 小 計 | 284,067 | 20.4 | 451,728 | 30.1 | 167,661 | 37.1 | 307,276 | 22.6 |
| 合 計 | | 1,392,951 | 100.0 | 1,501,793 | 100.0 | 108,842 | 7.2 | 1,359,811 | 100.0 |